

K

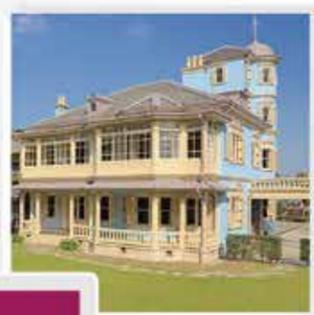
Rotary
DISTRICT 2630



ロータリー第 2630 地区
2025-2026



U



Let's enjoy
地区大会
in 桑名



W



A

N

A

DISTRICT 2630 2025-2026

ホストクラブ/桑名北ロータリークラブ
コホストクラブ/桑名ロータリークラブ/桑名西ロータリークラブ/桑名中央ロータリークラブ

水と緑と文化の街
桑名で盛り上がりましょう!

開催
日時

2025
11.8 上 9 日

会場 柿安シティホール
ホテル花水木

2025-2026 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務所案内

地区事務所
〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL:058-248-9724 FAX:058-248-9725 勤務時間:10:00~17:30(土・日・祝休務)

ガバナー事務所
〒500-8212岐阜県岐阜市日野南3-5-16 TEL:058-322-2630 FAX:058-248-9725 勤務時間:10:00~16:00(水・土・日・祝休務)

地区大会事務所
〒511-0068 桑名市中央町3丁目23番地桑名シティホテル4F内 TEL 0594-27-2800 FAX 0594-27-2801
※AM10:00-PM4:00(土・日・祝日を除く毎日)※PM1:00-PM5:00(木のみ)

GESSHIN 8

2025
Aug

Vol.2

Governors Monthly Letter
2025-2026 Rotary International District2630

会員増強・新クラブ結成推進月間



CONTENTS

会員増強・新クラブ結成推進月間	2
地区委員長就任挨拶	6
活動事業報告	12
第2630地区 会員数報告	14
第2630地区 会員動静報告	15



表紙: 2630 地区
2025-2026 ガバナー 玉野英美
背景: 桑名水郷花火大会
提供: 桑名市観光協会



2025-2026 年度
国際ロータリー第2630 地区ガバナー

玉野 英美(桑名北RC)

「みんなでつくる、元気なクラブ！」

ロータリークラブの未来を支えるのは、何よりも「人=会員」です。会員こそが最大の財産であり、多様な価値観や経験を持つ仲間が集まることで、クラブには活力が生まれます。

RIも、持続可能なロータリーの鍵は「柔軟で多様な会員構成」にあると発信しています。年齢や職業、性別にこだわらず、幅広い層を受け入れ、変化に対応できるクラブを目指しましょう。

ロータリアンには、①会費の納入、②例会出席、③ロータリーの友の購読という三大義務があります。しかしそれは義務というより、「ロータリーを深く楽しむための基本」です。クラブの魅力、例会の親睦、雑誌から得る知識——それぞれが会員としての充実感につながります。

「入ってよかった」と思えるクラブには、人を惹きつける力があります。ぜひ、あなた自身がロータリーの魅力を感じた瞬間や、入会を決めたときの気持ちを思い出してみてください。そして、あなたの言葉で、大切な人にその魅力を伝えてみましょう。何気ない一言が、未来の仲間との出会いのきっかけになるかもしれません。

新しい会員が加わることで、クラブには新しい視点やアイデアが生まれます。従来の考え方を見直すチャンスになり、活性化や効率的な運営にもつながります。まさに、「会員増強は元気なクラブづくりの第一歩」なのです。

一方で、退会者が出たときには、その理由にも目を向ける必要があります。退会理由の傾向を把握し、入会者の期待に応える工夫を重ねることが、今後の増強に生きてきます。また、SNSでの発信やクラブのパンフレット作成、成功事例の共有なども、魅力を伝える有効な方法です。

「どんなクラブでありたいか」「どんな仲間と活動したいか」——会員一人ひとりの声が、クラブの未来を形づくりまします。入会希望者には、ロータリーの価値とともに、クラブの雰囲気や活動内容も丁寧に伝えましょう。そして入会後も、継続的なフォローと対話を大切にするすることで、会員の満足度と定着率を高められます。

私たちは皆、誰かに誘われてロータリーの一員になり、人生の中でかけがえのないつながりや経験を得てきました。その素晴らしさを、次の仲間へつないでいきましょう。

今年のテーマは「元気なクラブづくり」。クラブ全体で力を合わせ、明るく活気あふれるクラブを目指し、会員増強に取り組みましょう！



会員増強委員会 委員長

亀井 和彦(可児RC)

「会員増強委員長の挨拶と考え」

凄い題目ですね。(笑)

私はロータリーに入会し、15年目になります。会長や幹事も経験し、五大奉仕の全ての委員長も経験させて頂きました。人生に厚みが出て、とても感謝しています。

しかし、退会届を2回出したことがあります。(笑)

1回目は可児クラブ創立40周年の記念事業「カニ(可児)歩き」でギネスに挑戦するイベントを開催した時です。私はこの時まで考えが浅く、「こんなイベント、一人でやってやる！」とクラブ全体を巻き込むことが出来ませんでした。当然、イベントは大失敗しました。私は会員の貴重な会費から成る、運営費を無駄使いしてしまったのです。直ぐに退会届を出しましたが受理されませんでした。

そして、その期の奉仕プロジェクト委員長を務め上げ、期末に2度目の退会届を出しました。その時は数人のクラブの先輩に引き止められました。「亀井は絶対に辞めさせてはいけないと・・・」、その真意は分かりませんが、私はその想いに応えて、今では会員増強委員長を務めています。今から思うと感謝しかありません。「仲間って、いいな！」と心から思います。

そして、ロータリー活動をすればするほど、ロータリーの奥の深さを知りました。まさに、「ロータリーは人生の道場」なのです！。「超我の奉仕(Service above self)」なんて、ロータリー以外では絶対に教えてくれません。つまり、「超我の奉仕」とは、人間は常に利己に偏りがちです。ですが利他の精神を尊重しようとする、その二つのバランスを取って生きる所に「ひと」として、また「職業人」としての成長があるということです。素晴らしい考えだと思いませんか？・・・

私は、これからも「生涯ロータリアン」であり続けることに誇りを持って行き(生き)ます。そしてこれが「真の会員増強」なのだと思います。



D・E・I推進小委員会 委員長

野原 佳子(岐阜淡墨RC)

ロータリーの最大の魅力は、「人が人を大切にるところ」にあると思っています。世代も立場も違う人たちが、互いを認め合いながら地域や世界のために行動する。

今、私たちの地区では、会員数の減少と高齢化が大きな課題となっています。特に女性会員の比率(7%)は日本平均(11.5%)や世界平均(25%)に比べて低く、現在も女性ゼロのクラブが複数存在しています。こうした現状を少しでも変えていくため、地区全体で「多様な人が参加しやすいクラブづくり」を進めていきたいと考えております。具体的には、以下のような取り組みです。

① 女性・若手会員の増強に向けた支援

今年度、女性会員の比率向上を目指し、女性会員を対象とした意見交換会や、女性が話しやすい雰囲気づくりの研修を開催したいと考えています。また、クラブの例会運営や活動内容についても見直し、時間帯や場所、ドレスコードなどが女性や若い方にとって参加しやすいものになっているかを考える機会を作ります。

② 多様なクラブの設立支援

多忙な働き世代や育児中の方など、これまでロータリーに関わる機会の少なかった層に向けて、「衛星クラブ」「Eクラブ」の立ち上げを新クラブ推進と協力し支援していきます。また、オンラインでつながるEクラブは、幅広い人材とも交流できる新しい可能性を持っています。

③ D・E・Iセミナーの開催

今年の11月には、グランヴェール岐山にて「D・E・I推進セミナー」を開催予定です。ここでは、実際に女性会員が活躍しているクラブの事例紹介や具体的なノウハウ、多様性の大切さや自分たちのクラブをどう変えていくかを語り合う場にしたいと考えております。

④ 会員一人ひとりへのフォローと継続支援

新しく入った会員が「ここにいていい」と感じられるよう、クラブ内での体制づくりも進めていきます。とくに入会から3年以内の会員に対しては、定期的なフォローアップや悩み相談の仕組みづくりが必要と考えます。私たちが目指しているのは、「誰もが自然体で参加できるロータリークラブ」です。年齢、性別、背景を問わず、自分らしく関わられる場があってこそ、ロータリーの輪は大きく広がっていくと信じています。

会員増強や新クラブの設立は、簡単なことではありません。でも、会員一人ひとりの声に耳を傾け、共に考え、少しずつ前に進んでいけば、必ず変化は起こります。これからもD・E・Iの視点を大切にしながら、皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



新クラブ推進小委員会 委員長

高井 文洋(美濃加茂RC)

新クラブ推進小委員会は、読んで字の如く「新しいクラブの設立をお手伝いする」委員会です。委員長就任挨拶でも書きましたが、2016年規定審議会で柔軟性と革新性を促す決定が行われて以来、様々なタイプのクラブができました。このことは、様々な人たちと繋がる機会を増やし、今まで入会できなかった人への扉を開いてきました。

新クラブ推進小委員会では、一昨年度(篠原ガバナー)には、第2630地区全体が強くなるために『みえぎふEテラスロータリークラブ』を委員会主導で創立させました。パスポートクラブの良いところを存分に生かし、時間場所に制限されないEクラブの形態をもったハイブリットクラブです。そして一番掲げたいことは、ZOOMでの例会が従来型のロータリークラブ以上に活発に討議されていることです。皆さん。是非一度ZOOM例会に出席してみてください。Eクラブの良さが体験できると思います。そして昨年度(亀井ガバナー)には、志摩ロータリークラブがスポンサークラブとなり『志摩ホープロータリー衛星クラブ』が出来ました。若い会員のパワーが感じられる素晴らしい衛星クラブです。

今年度(玉野ガバナー)には、益々、各クラブおよび各グループ(分区)が強くなるために画期的な衛星クラブ創設をサポートする準備をしております。ジェシー・ハーマン(国際ロータリー会員増強委員長・Wendouree Breakfastロータリークラブ・オーストラリア)が言われた「新しいクラブのモデルで世界をつなぐ」を実践します。

新クラブ推進小委員会では、従来型クラブは勿論の事、まだまだ新しいタイプのクラブ創設等を目指し、これからも会員増強の一端を補ってまいります。

地区委員長就任挨拶



研修・学習委員会

北川 由幸(高山RC)

私は本年度、研修・学習委員長を務めさせていただきます北川です。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度、私たち研修・学習委員会では、クラブ全体の学びの質を高め、より活気あるクラブ運営につなげていくことを目指しています。ロータリーの理念や歴史を学ぶことはもちろんですが、それだけでなく、会員同士が気づき合い、考えを深め合うような対話の場づくりにも力を入れていきたいと考えています。

その一環として各クラブで任命されている、ラーニングファシリテーター(研修リーダー)の皆様には、「学びの促進者」という役割を担っていただきたいと思っています。ファシリテーターは、単なる講師ではなく、会員の皆さまの「気づき」や「主体的な学び」を引き出すための支援者です。問いを投げかけたり、意見を整理したりしながら、誰もが安心して発言できる学びの場をつくっていく存在です。

各地区の担当される皆さまの中には、ぜひこうした「学びを支える」視点を持っていただけたらと思いますし、それぞれの経験や思いを遠慮なく共有していただければ、きっとクラブ全体が豊かになっていくはずですよ。

本年度は「知る・気づく・行動する」をテーマに、楽しく実りある学びを重ねてまいります。皆さま方の積極的なご参加とご協力をお願い申し上げます。



職業奉仕委員会

菅内 章夫(久居RC)

地区職業奉仕委員会の3年目の委員長を務めさせていただきます、久居ロータリークラブの菅内章夫です。過去2年間は、

ロータリーはなぜできたのか、職業人が集まりどういふことを話し合ったのか、などロータリーの起源、目的、職業奉仕とは何か等、基本的なことを各クラブの職業奉仕担当者にお伝えし、各クラブでは、会員の職業卓話で、会員の自己開示を進めて、大いに親睦を深めていただきたいとの思いで進めてきました。

今年度も引き続き、職業奉仕の理解を深め、会員の親睦を進めていきたいと考えます。また、地区職業奉仕委員会では、各クラブの職業奉仕の担当者に参加していただき、テーブルディスカッションによる「職業奉仕委員会ラーニングセミナー」を昨年に引き続き開催します。各クラブで、職業奉仕についてのラーニングセミナーができて、会員相互の職業奉仕への理解を深めていただきたいと思います。玉野ガバナーの地区方針は、「RISE with ROTARY」～地区と地域の未来を考えて～です。会員の職業奉仕の心を深めて、地域社会への有意義な奉仕につながるよう、委員会活動を進めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



公共イメージ委員会

森田 宏治(多治見西RC)

このたび、公共イメージ委員長を拝命いたしました森田宏治です。

ロータリークラブにおける公共イメージ活動とは、各クラブが行っている奉仕活動を広く一般の皆さまに知っていただき、ロータリーの認知度を高めることを目的としています。これは、各クラブの活動の活性化や会員増強にも直結する重要な取り組みであり、ロータリーが抱えている課題解決にも寄与するものと考えております。

本年度の活動方針として、まず地区のWEBサイトに各クラブが奉仕活動の様子やイベント情報などを発信できる仕組みを整備いたしました。今後は、各クラブの担当の方々を対象に、活用方法に関するレクチャーを実施してまいります。

さらに第2760地区で実施されている「フードフェスティバル」のような、地域住民との接点を生むリアルなイベントを「ロータリーデー」として開催することを目指します。

また、これまで実施してきたクラブ訪問取材についても、引き続き実施し、各クラブの魅力を広く発信していきます。

公共イメージの向上は、地区内すべての会員の皆さまのご協力があってこそ成し遂げられるものです。どうか本年度もご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



会員増強委員会

亀井 和彦(可児RC)

3期目の委員長として、結果に拘る年になりたいと思います。先期5月31日時点の会員数は3133名でした。2024-25年度期首(7/1)は3087名、46名の純増です。

しかし、今期期首は3030名と103名の期末退会者を出してしまいました。それはなぜなのか!?!【疑問】100名を超える、期末退会者を出しているのは、ここ数十年に渡り、ずっと続いています。確かに転勤する会員もいますが、期末に退会者をここまで多く出してしまうのは、ロータリークラブに魅力が無いからです。(言い過ぎて、すみません)「魅力のある会員が魅力のあるクラブを創り、魅力のあるクラブが魅力のある会員をつくる」、これに尽きると思います。皆さんに魅力が無いから増強が進まず、クラブに魅力が無いから退会者が出るのです。(言い過ぎて、すみません)私は、期末退会者が出る、この悪しき慣習を今期は全力で改革いたします。

私たちは第2630地区という宇宙船に乗った、志を同じくする同志です。

「人生のかけがえない仲間」であります。時には議論をぶつけ合って口論となり、時には一緒に想いを語り合う。また、時には毛嫌いなことがあっても、困った時は共に助け合う。「好き」・「嫌い」を乗り越えた先にある、「ロータリーの目的」で繋がった「かけがえない仲間」になりましょう。

今期テーマ「銀河鉄道2630地区」を掲げ、「真の仲間づくり」を目指します。ご協力とご支援を宜しく申し上げます。



D・E・I推進小委員会

野原 佳子(岐阜淡墨RC)

「D・E・I」とは、多様性・公平性・誰をも排除しないという意味を持ちます。

持続可能なクラブ活動を支えるためには、多様性(Diversity)、公平性(Equity)、包含性(Inclusion)の実現が不可欠です。個々の年齢、性別、職業、国籍、文化など様々な事を認め表面的な事で判断しない。私たちの世界は多様性に満ち溢れており、異なる背景や経験を持つ人々が集まっています。その中で個々の特性や意見を尊重し、平等なチャンスと環境を提供することが重要です。より良い方向に向かう為にお互いの思いを、考えを共有し認め合うことが出来る考え方です。ロータリアンは以前から「D・E・I」を実践してきました。皆様と共にロータリー精神に則った包容力のあるクラブを築けるよう取り組んでまいります。

11/24(月・祝) グランヴェール岐山におきましてD・E・I推進セミナーの開催を予定しております。多様性に関する理解を深め、偏見や無意識のバイアスに気が付く機会を創出したいと考えています。また参加いただいたすべての方が積極的に意見を発信できる、発言しやすい場となるようにと考えております。お一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。



新クラブ推進小委員会

高井 文洋(美濃加茂RC)

新クラブ推進小委員会委員長を拝命しました美濃加茂ロータリークラブの高井文洋です。今期で3年目の委員長です。集大成の年度になります。国際ロータリーの新しい戦略計画は、「より大きなインパクトをもたらす」「参加者の基盤を広げる」「参加者の積極的なかわりを促す」「適応力を高める」という4つの優先事項を柱としています。2016年規定審議会で柔軟性と革新性を促す決定が行われて以来、現時点までに少なくとも7つのタイプのクラブが設立されています。従来型クラブ・衛星クラブ・Eクラブ・パスポートクラブ・法人クラブ・活動分野に基づくクラブ・ローターアクトクラブです。またこれらを組み合わせたハイブリッドクラブもあり、更なる多様性をもたらしています。これら新しいモデルは、従来型クラブに入会できなかった、または入会をためらっていた人へ扉を開くことでしょう。また、今年4月に行われた規定審議会で新クラブ創設人数の緩和(15名)が制定されました。益々新しいクラブを作る環境が整いました。

新クラブ推進小委員会では、一昨年(篠原ガバナー年度)に委員会主導でパスポートEクラブ(みえぎふEテラスロータリークラブ)を発足させました。毎週水曜日19時から45分間ロータリーに関する勉強の場としてZOOMで例会を開いております。また昨年(亀井ガバナー年度)には志摩RCがスポンサーとなり志摩ホープロータリー衛星クラブが創設されました。若い会員が主体で色々な活動を積極的に行っております。今年度(玉野ガバナー年度)も新しいタイプのクラブ創設に頑張りたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



奉仕プロジェクト部門委員会

太田 正隆(松坂山桜RC)

我々ロータリアンに与えられた責務として、世界中の多くの人々が、均しく平和な社会の恩恵を享受し、豊かな気持ちを感じながら、生活してゆく事を目的に、世界中に遍く奉仕して、地域に対する貢献をして、その「人間磨き」によって、人間的な資質を高め、クラブとしての実行力を養い、ロータリアンとしての自覚を深める事は、大変重要な事です。

奉仕プロジェクト部門として、多くのクラブと情報を共有して、「世界でよいことをするために手をつなぎ」、着実に計画を推進し、地域社会でのロータリークラブの存在感を高める事は必要不可欠な事柄です。

地区内のクラブが元気になり、活動性を喚起する事で、クラブの奉仕活動の計画を推進し、ロータリーに参加する事で、また一味違った人生を満喫する事は、人生をさらに深みのあるものに変えてくれるはずですよ。

皆さん一緒に奉仕活動に参加しませんか? そして奉仕を受けた人々の感謝の気持ちに肌をもって触れてみませんか? きっと、あなたの気持ちを穏やかにしてくれるはずですよ。「それでこそ、ロータリー」に参加して良かったと思えるはずですよ。



国際奉仕委員会

野地 俊行(熊野RC)

2025-2026年度地区国際奉仕委員会の委員長を拝命しました熊野RC所属の野地俊行です。私は、地区国際奉仕委員会の委員を始めてから7年目になります。その間、主にグローバル補助金を活用したタイ国への奉仕に携わって来ました。その結果、パートナーであるタイ国のロータリアンとの信頼(FELLOWSHIP)を構築することが出来ました。タイ国の現状ですが、今でも地域と都会での格差が大きく、バンコクのような都会では、奉仕のニーズが少なくなっていますが、僻地に行きますと多くの奉仕が必要となっています。又、タイ国周辺の国であるベトナム、カンボジア、ラオス、ミャンマーではクラブ数が少ない為、これらの国はタイ国の地区に含まれています。これらの現状を踏まえ今年度は、タイ国を含む5ヶ国を対象としたインパクトのあるグローバル補助金を活用した奉仕を検討していきたいと考えていますので各クラブ及び、関係する地区の皆様のご協力をお願いします。又、クラブが主体のDCSを活用した国際奉仕についても地区として協力していきたいと考えていますので困ったことがあれば、私の方へご連絡頂ければ幸いです。宜しくお願いします。

地区委員長就任挨拶



社会奉仕委員会

佐野 貴信(四日市西RC)

我々ロータリークラブは、子ども食堂を直接運営することは容易ではありませんが、地域で運営に取り組んでいる団体を、継続的に支援していきたいと考えています。子どもたちが孤立せず、安心して過ごせる居場所を提供しているこれらの団体の取り組みに共感し、その活動を支えることで、地域社会の健全な発展に貢献したいと考えています。

ロータリーで子ども食堂を支援しましょう！

子どもを一人ぼっちにさせないために。子どもたちが子ども食堂に集い、楽しい食事を通じて人とふれあい、温かな心を育む場を広げていきましょう。私たちロータリアンの想いと行動が、未来をつくります。現在支援を検討中、あるいは既に取り組みされているクラブやメンバーの皆さまは、ぜひ「子ども食堂支援マッチングサイト」への登録をお願いします。

アクセスはこちら ⇒
<https://rotary2630.mieit.com/>



子ども食堂支援セミナー参加者募集！
 9月13日(土)14時～



申し込みはこちら⇒
<https://forms.gle/pUL8ioyPQ5URCCmh9>



青少年奉仕委員会

佐々木 元司(恵那RC)

青少年奉仕委員会は2年前から国際奉仕委員会・社会奉仕委員会とともに奉仕プロジェクト部門委員会を構成しています。

主な活動は社会奉仕委員会が昨年度からとりかかっている「子どもの居場所づくり」の社会環境の充実、地区内にたくさんある「子ども食堂」の応援をしていきます。

月信2025年6月号の亀井ガバナー(当時)の記事によるとロータリーにおける青少年のための活動は1920年ニューヨークRCが最初だということです。

私たち青少年奉仕委員会では青少年に向けての奉仕活動は未来への投資活動であるという旗印の下「いまある子ども食堂がサステナブルに活動していくための応援」をしたいと思えます。

地区内のロータリー74クラブと各地の子ども食堂をマッチングするホームページに入力をお願いし、クラブが子ども食堂とマッチングしたらDCS補助金も生かした応援をお願いします。

また、メンバーが個人的に「スポンサー食堂」という概念で子ども食堂を応援していただくことも喧伝していきます。この活動にはAGさんの協力が不可欠です。各グループでの情報共有のためグループ毎に担当委員を決めました。担当者とAGさんと相談して具体的な活動の基礎固めをお願いします。



ローターアクト委員会

矢野 哲也(四日市RC)

昨年度より引き続き第2630地区ローターアクト委員会の委員長を拝命致しました。四日市ロータリークラブ所属の矢野哲也と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

当地区のローターアクトクラブ(RAC)は、現状3クラブで活動しています。昨年度において、地区の活動は各々活発に活動しているクラブもありました。今年度は、3クラブ連携を取って、それぞれのクラブ活動の参考になっていけるよう手助け出来ればと考えています。また、地区のRACにおいて、ラーニングセミナーを積極的に取り入れ、各クラブに落とし込んでいただけるようサポートしたいと考えています。その上で、今年度の各行事を開催出来るようお互い努力していきたいと思えます。

ロータリアンの皆様よりRACへの入会、及び提唱クラブ以外のクラブにおいては新クラブの結成を検討いただければ幸いです。

第2630地区の会員皆様方のご協力と、ご指導を賜り委員会活動を進めてまいりたいと存じますので何卒宜しくお願い致します。



青少年交換委員会

河人 宗寿(多治見リバーサイドRC)

25-26年度も引き続きお世話になります。昨年度は、派遣・受入1名ずつの早期帰国を経験し、最後まで学生を守れなかったことに対する自分の力不足を感じ、非常に辛い思いをしました。残った受入学生1人と新たに迎えた2名の学生、そしてオーストラリアとアメリカに出発した4名の派遣学生が無事に楽しく留学生活が送れるように全力でサポートをしていきたいと思えます。

昨今、青少年交換プログラムにおける様々な問題が生じ、学生・ホストファミリー・クラブ・地区を取り巻く環境が厳しくなっています。純粋な気持ちで海外留学をしたい学生にとっては、何事も無く留学生活を楽しんでもらいたいものです。そのために我々委員会が存在するので、これからも起きうる様々な課題に、臨機応変に対応できる委員会態勢を整え、他人のために尽くす「超私の奉仕」の実践に努めていきたいと思えます。



インターアクト委員会

安藤 博人(多治見リバーサイドRC)

この度、第2630地区インターアクト委員長を拝命いたしました安藤博人です。インターアクトクラブは「奉仕の心」と「国際理解」を大切に、学校や地域社会、そして世界とつながることを目指して活動しています。委員長として、私はメンバーの皆さんと共に、一つ一つの活動を丁寧に積み上げ、充実した一年を作り上げたいと考えています。

第2630地区インターアクト委員会では、毎年以下の活動を行っています。

- 教師部会
- 短期海外派遣事業
- 年次大会
- グループ協議会

これらの活動を通じて、インターアクトクラブを支援していきます。時には思い通りに進まないこともあるかもしれませんが、そんな時こそチームワークと対話が大切です。一人ひとりが「自分にできること」を考え、主体的に行動することで、より良い活動へとつなげていけると信じています。

最後に、インターアクト委員会の活動を通じて、活動にかかわる全員が成長し、他者の笑顔や支えになる実感を得られる一年にしていきたいと思えます。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。



ロータリー財団部門委員会

加瀬 久照(津RC)

昨年から引き続きロータリー財団部門委員長を務めさせていただきます津ロータリークラブ加瀬久照と申します、よろしくお願いいたします。日頃はロータリー財団活動に対し格別なご理解ご協力を賜り感謝いたします。

さて「世界でよいことをしよう」という標語の下、国際ロータリーの使命とロータリー財団の使命である「人道奉仕」を旨とし、我々委員会は活動してまいります。

地区補助金・グローバル補助金などの財団プログラムの活用、またロータリーカードの使用でポリオ根絶の一助に向けて少しでもお役に立てるように「やさしいロータリー財団」を目指しロータリアンの活動が地域だけでなく世界に良い変化を与える事が出来ると信じて、今後も地区ロータリー財団部門委員会及び各クラブの皆様と財団プログラムを積極的にご参加ご活用頂き、共に行動し学んでいくことが出来ればと思います。

ロータリー財団の貴重な財源はすべて皆様一人一人の尊いご寄付により成り立っております。

心より厚く御礼申し上げますと共に引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

ご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。



資金推進小委員会

中垣内 良紀(四日市南RC)

2025-2026年度ロータリー財団部門資金推進小委員会委員長を拝命しました津ロータリークラブ所属の中垣内良紀(なかがいとよしき)です。

地区内ロータリークラブの皆様には、ロータリー財団へのご寄付につきまして格別なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ロータリー財団の支援によって、世界中で教育、保健、水衛生、平和推進といった多岐にわたるプロジェクトが展開されています。こうした活動を継続・発展させるためには、私たち一人ひとりの継続的な寄附が不可欠です。

資金推進委員会では、R財団研修セミナーの開催や各クラブへの働きかけを通じて、年次寄附の意義をご理解いただき、ロータリー財団へのご理解がより深まるように努めてまいります。また、ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティをはじめとする表彰や認証プログラムの推進活動も実施いたします。

第2630地区の各クラブの皆様には大変お世話になりますが、ロータリー財団へのご寄付は『未来への投資』とお考えいただき、さらなるご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



ポリオ・プラス小委員会

国安院 章良(四日市南RC)

2025-2026年度地区ポリオプラス小委員会委員長を拝命いたしました四日市南ロータリークラブ所属の国安院章良です。今年度で、3年目となり、任期最後の年度となります。

ポリオ根絶は国際ロータリーの特別プログラムで、すべてのプログラムに優先するとされています今年度、玉野ガバナーにおかれましても、このプログラムに非常に力を入れておられます。

これまで委員会として、ポリオ感染症について、その根絶にロータリーが果たしてきた役割、未だに募金活動続ける理由等を、いろいろなセミナーや卓話などを通じて、ロータリアンのみなさんに訴えてきました今年度も引き続き、ポリオ根絶に関する啓蒙活動に励み、募金活動を続けてまいります。

どこかで募金をしているのを見かけたら、たとえわずかでも募金をお願いしますそして、どんどん卓話に出向きますので、どうぞご用命ください。よろしくお願いいたします。



地区委員長就任挨拶



資金管理小委員会

藤村 敏明(伊勢南RC)

前年度より引き続き、ロータリー財団資金管理小委員会委員長に就任させていただきます。伊勢南ロータリークラブの藤村敏明と申します。宜しくお願いいたします。

第2630地区の各クラブの皆様へロータリー財団の補助金を公平かつ適正に使用していただく為に、クラブの参加資格認定「MOU」の覚書を、第2630地区と74クラブ間で交わしていただきます。「MOU」の内容を熟読していただき、会長エレクト、会長ノミニーの署名をお願いいたします。

また、ポリオ根絶に向けた資金確保の為、「ロータリーダイナーズクラブカード」「オリコロータリーカード」のご紹介と、取得のお願いをしております。ダイナーズクラブカードは74クラブ中34クラブに取得していただき、取得率45.9%となり、全国平均も大きく上回っております。オリコロータリーカードは第2630地区のロータリアン3000名少しの中、152枚で取得率5%です。全国平均よりは高いですが、まだまだ低い数字だと思われます。

第2630地区の各クラブの皆様には大変お世話になっておりますが、更なるご支援ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。



R平和フェロシップ小委員会

道家 嗣典(岐阜加納RC)

当小委員会の活動におきましては、地区内各クラブの皆様の温かいご支援とご協力をいただき、ありがたく厚く感謝申し上げます。

私たちの委員会はフェロシップ(奨学金制度)を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育てていく委員会です。当委員会の使命と目標は、優秀で志の高い奨学生を選考・推薦し、彼らを通じて積極的に世界平和に貢献していくことです。

また、ポリオ根絶チャリティコンサートを始めとする学友会との連携の強化など、ロータリー財団の奨学金制度の理念を広めるための活動も行っています。

このような活動は、ロータリアンの皆様からの熱意と協力があるからこそ成し遂げられるものです。つまり、すべてのロータリアンに意識と熱意を強く持っていただくことが、平和と開発の担い手となる人材を育てるためのフェロシップ(奨学金制度)にとって最も大切なことだと考えています。

紛争が絶えない地球上において、世界平和に対しロータリーの果たすべき責任は大きいと感じています。そのために、私も微力ながら精一杯努力いたしますことをお誓いし就任にあたっての抱負とさせていただきます。

「良いことのために手を取り合いましょう」
~UNITE FOR GOOD!~



補助金小委員会

河地 勝彦(多治見RC)

本年度、補助金小委員会の委員長を務めさせていただきます河地勝彦と申します。宜しくお願い致します。

ロータリー財団部門委員会のなかで、補助金小委員会は各クラブに地区補助金を使って頂く委員会です。ロータリー活動において皆様に積極的に補助金を活用して頂く事で、社会奉仕、クラブの活性化、地域サービス、奨学生の派遣など様々な活動をより効果的に行なって頂きたいです。

各種セミナーをはじめ様々な機会を通じて今年度のみでなく次年度以降も皆様のクラブへの補助金の活用方法を周知していきたいと思ひます

補助金の活用についてご理解頂けるように10月にはセミナーも開催予定をしております。

私たちの委員会は事業を直接行うことはありませんが、申請して頂いたクラブと気持ちを一つにして各クラブの補助金申請にフルコミットしていきたいと思ひますのでお気軽に問い合わせや相談してください。1年間宜しくお願い致します。

2025年 地区研修・協議会YouTube 動画

	2025年 地区研修・協議会 【開会セッション】
	2025年 地区研修・協議会 【第1セッション 大ホール】
	2025年 地区研修・協議会 【閉会セッション】
	2025年 地区研修・協議会 【地区大会 開催PR動画】

ぜひご覧ください!!



米山記念奨学委員会

長谷川 隆志(岐阜東RC)

今期、玉野ガバナー年度、米山記念奨学委員会委員長を拝命いたしました長谷川隆志(岐阜東RC)です。この米山記念奨学事業は1952年に始まり70年以上を経過いたしました。将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的として、これまで全国で24831人程の支援を行ってまいりました。

第2630地区においても、毎年15~20人位の奨学生のサポートをいたしておりますが、昨今は、アジアの一部の国からの応募が多く採用に苦慮しています。アジア圏以外からの応募もありますがまだまだ少ないです。現在、各大学とも緊密に連携をとり、もう少し他国籍の学生にもこの奨学事業のことを理解してもらい応募できるように周知活動を行っていき、その中でも優秀な学生を皆様のクラブにご紹介したいと考えております。今年度も、ロータリアンの皆様からの貴重な御寄付をよろしくお願い致します。



米山学友会小委員会

笠原 幸治(岐阜長良川RC)

米山学友会小委員会の委員長に就任し3年目を迎えた、岐阜長良川RCの笠原幸治と申します。これまで当地区では多くの米山奨学生を選任し、世界との懸け橋となる人物、米山学友メンバーを輩出してきました。しかし、学友メンバーは当地区で就職できず他地区に流出し、学友会としての活動ができなく、地区と学友会の関係性は希薄となってしまいました。当地区はせっかく育てた優秀な人材、ロータリアンになれる人材を他地区に放出している状態となっています。

そこで当地区に残っている学友メンバーを探しだすため、学友会活動を活性化し、学友会メンバーとの繋がりを再構築してきました。当地区の学友メンバーは少しずつ増えていきます。そこで皆様にお願ひがあります。皆様とつながりのある米山学友メンバーを、学友会事業への参加を促して頂きたい。他地区では学友会メンバーがロータリーメンバーと共同し、地域奉仕活動を実践しています。学友会メンバーはロータリーメンバーとの交流で、ロータリーの理想に触れ、世界理解、親善、平和を邁進する活動に触れたがっています。

米山奨学生とロータリーメンバーの交流を深め、会員企業に興味を持ってもらう仕組みを作ることで、米山学友活動を活性化していきたいと思っております。

ガバナーノミニー決定宣言

2027-28年度国際ロータリー第2630地区ガバナーノミニーの選出について。地区指名委員会において、中西 康裕君(伊勢南ロータリークラブ所属)が指名されました。また、対立候補者がなく、国際ロータリー細則12.030.(指名委員会手続)に基づき、同君を2027-28年度ガバナーノミニーと決定し、ここに宣言いたします。

国際ロータリー第2630地区 2025-26年度ガバナー 玉野英美



**2027-28年度ガバナーノミニー
中西 康裕 (なかにし やすひろ)**

【プロフィール】

生年月日.....
1964年2月25日
所属クラブ.....
伊勢南ロータリークラブ
職業分類.....
私立学校
勤務先・役職.....
学校法人伊勢学園 理事長

【ロータリー歴】

2004年 伊勢南ロータリークラブ入会
2021-22年 クラブ幹事
2024-25年 クラブ会長
ポールハリスフェロー +8
メジャードナー (Level 1)
地区ロータリー財団部門 委員
(2013-2016) 3年間
地区ロータリー財団部門 委員
(2018-2020) 2年間

RI 国際大会 in カルガリー 参加報告

2024-2025年度地区幹事 浅津 英明(名張RC)

6月21日(土)～25日(水)にかけて、カナダ・カルガリーにおいてRI国際大会が開催され、登録者総数・日本からの参加者数の発表は開催日が例年より1ヶ月遅いため、いまだにございませんが、盛大な式典が繰り広げられました。各国国旗の入場の際、ウクライナ入場には一際大きな拍手が送られ、そして、来年の国際大会開催の「台湾」はこれまでにない多くのロータリアンが参加して、その存在感を示していました。



第2630地区からは亀井ガバナー夫妻をはじめ、玉野エレクト、河合ノミニ夫妻、高橋・篠原両バスターガバナー夫妻が参加されました。

22日の夜には当地区の「ガバナーナイト」がカルガリー中心部のカルガリータワー2Fのステーキハウスで催され、玉野エレクトはじめ、できるだけ多くの方のスピーチをいただき、大変楽しく懇親深まる「夜」となりました。パーティー終了後、少し離れた路上の屋外パブで名張RC一行と玉野エレクト一行が偶然出くわし、またしても賑やかな「パーティー」が気温12℃の寒空のもと始まり、大盛り上がりでした。

高橋・篠原両バスターガバナーをはじめ、当地区の皆様には改めて感謝申し上げますとともに、来年度・玉野年度の成功を切に望む次第でございます。



地区役員引継会・懇親会

2024-2025年度次期地区代表幹事 安田 健三(桑名北RC)

6月14日(土)名鉄グランドホテルにて特別出席者の皆様や新旧のガバナー補佐・地区委員長がお集まりいただき開催されました。

引継会ではそれぞれのお立場で熱いスピーチを頂き、今更ながら責任の重大さをひしひしと感じました。その後地区旗・ガバナーズバッジ・ガバナーズカラーの引継ぎでした。

地区のガバナーという責任の重さを玉野エレクトは痛感されたと思います。

亀井ガバナー・的場地区代表幹事をはじめとする名張地区幹事の皆様、大変お疲れ様でした。名張様に続いて本年一年精進して、精一杯頑張っていきたいと思っております。

地区の皆様、どうぞよろしくお願いたします。



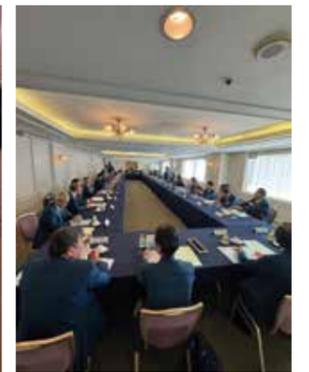
ガバナー会

2024-2025年度第2630地区ガバナー 玉野 英美 (桑名北RC)

2025年7月1日(火)の午前10時から、東京プリンスホテルにて、日本の34地区のガバナーが集う、第1回ガバナー会議が行われました。さまざまな議題について話し合いがなされ、スムーズに進行し、正午には無事に閉会となりました。

午後からは、ガバナー・元ガバナー・次期ガバナーのみなさんが一堂に会し、懇談会とガバナー会が開かれました。当地区からは、田中稔子さん、加賀修さん、高橋伸治さん、篠原一行さんといった歴代のバスターガバナーの方々、さらに亀井喜久雄直前ガバナーと、河合伸泰ガバナーエレクトもご出席くださいました。

第一部では、新しくガバナーに就任された方々が順番に自己紹介とご挨拶をされ、それぞれの想いが伝わってくる温かい時間となりました。続いて、水野功RI理事や三木明直前TRF委員からもご挨拶がありました。



その後は、ロータリー日本財団、米山記念奨学会、米山梅吉記念館、ロータリーの友、ロータリー文庫、RIJYEM、ロータリー平和センターといった関連団体から、それぞれの活動内容や今後の予定などをご説明いただき、第54回ロータリー研究会や、2026年に台北で行われる国際大会のお話もありました。

第二部の終盤では、次期ガバナーの紹介があり、当地区の河合伸泰ガバナーエレクトも元気いっぱいにご挨拶されていました。

私にとっては、ガバナーとして初めてのお仕事でしたが、たくさんの温かい出会いや励ましをいただき、とても心に残る一日となりました。



1500回記念例会、出席率100%達成!

河人 宗寿(多治見リバーサイドRC)

第33期も終盤を迎えようとする6月10日、我がクラブは例会通算1500回を迎えました。この記念例会を迎えるにあたり深萱会長・田辺幹事の二人は画策しました。「この節目の記念例会で出席率100%をやらまい!」。一年の締めくくりを最高のものにしようとした二人は数ヶ月前から、出席が危ぶまれる会員には電話をしまくり、顔を合わす度にプレッシャーをかけまくり、最終手段の他クラブメークアップも推奨し、当日を迎えました。

来場した会員は、自ら「金の出席シール」を張り続けると、ついに全会員に「金」が輝き、100%を達成したのでした。2023-24年度の篠原ガバナー輩出時の「地区大会」を思い出し、一つの目標に向かって、みんなが一致団結する姿に再び感動致しました。

まだ33年、1500回の歴史しかありませんが、この先35年、50年、100年と、また2000回、3000回、5000回と、チャーターメンバーの熱い思いを引継ぎ、クラブが末永く続き、末永く愛されるように身を引き締めて、「今」を大切にロータリー活動をしていこうと誓うのであります。



2025年5月分

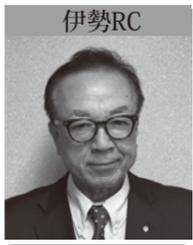
グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	女性	月末	月末女性	増	減
岐阜A	岐阜	4	74	1	81	1	11	4
	岐阜西	3	41	0	40	0	3	4
	岐阜長良川	3	40	0	36	0	1	5
	岐阜北	3	31	4	28	2	0	3
	岐阜中	3	23	1	22	1	1	2
	グループ計		209	6	207	4	16	18
岐阜B	岐阜南	4	86	10	87	10	9	8
	岐阜東	4	39	2	42	2	5	2
	岐阜東南	4	33	2	30	3	5	8
	岐阜加納	4	87	2	74	2	0	13
	岐阜エトス	4	14	2	12	3	2	4
	岐阜城	4	20	0	19	1	1	2
グループ計		279	18	264	21	22	37	
岐阜西濃	大垣	3	90	3	88	3	6	8
	大垣西	3	86	1	83	1	0	3
	本巣	3	23	1	21	1	1	3
	羽鳥	3	34	2	35	3	3	2
	不破	3	22	0	22	1	1	1
	大垣中	3	57	3	59	3	7	5
	大垣センチュリー	4	52	4	53	4	3	2
	岐阜淡墨	3	16	1	16	2	1	1
	岐阜サンリバー	4	17	4	17	4	0	0
	グループ計		397	19	394	22	22	25
岐阜東濃	多治見	3	55	4	57	4	8	6
	中津川	3	70	4	70	4	5	5
	瑞浪	3	60	1	60	1	1	1
	恵那	3	49	4	51	4	6	4
	土岐	3	36	2	38	3	3	1
	多治見西	3	31	3	35	2	5	1
	中津川センター	3	57	2	58	2	5	4
	多治見リバーサイド	3	58	4	55	3	2	5
グループ計		416	24	424	23	35	27	
東海北陸道	美濃	3	20	0	21	0	3	2
	各務原	2	37	4	40	5	5	2
	関	4	42	2	41	2	0	1
	郡上八幡	3	35	2	38	2	4	1
	関中央	3	28	0	27	0	4	5
	郡上長良川	3	30	6	29	5	4	5
グループ計		192	14	196	14	20	16	
濃飛	高山	4	35	0	33	0	2	4
	下呂	4	32	3	33	3	3	2
	高山西	3	36	2	38	2	3	1
	美濃加茂	4	40	6	42	5	3	1
	可児	3	40	1	42	1	2	0
	高山中央	4	55	2	52	2	1	4
グループ計		238	14	240	13	14	12	
岐阜合計		1,731	95	1,725	97	129	135	
地区合計(74)		3,045	207	3,014	213	231	263	

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			期首	女性	月末	月末女性	増	減
桑名	桑名	3	35	1	33	1	5	7
	桑名西	3	28	1	28	2	4	4
	桑名中央	2	26	3	29	3	4	1
	桑名北	3	28	6	31	7	3	0
	グループ計		117	11	121	13	16	12
四日市	四日市	3	87	3	88	3	10	9
	四日市北	4	19	4	21	4	3	1
	四日市西	3	73	5	74	6	3	2
	四日市南	3	31	4	27	4	2	6
	四日市東	5	31	0	32	0	4	3
グループ計		241	16	242	17	22	21	
鈴鹿・龜山	鈴鹿	3	72	8	63	7	0	9
	鈴鹿西	3	26	5	23	5	1	4
	鈴鹿ベイ	4	11	0	6	0	1	6
	龜山	4	10	0	10	1	1	1
	鈴鹿シティ	3	70	4	68	3	2	4
グループ計		189	17	170	16	5	24	
中勢・伊賀	津	4	61	1	62	1	9	8
	上野	4	37	5	38	4	4	3
	名張	4	39	2	42	2	4	1
	津南	3	44	2	45	2	3	2
	津北	3	53	4	53	4	3	3
	上野東	4	35	2	36	3	3	2
	久居	4	29	4	26	4	0	3
	名張中央	4	20	2	19	2	3	4
	グループ計		318	22	321	22	29	26
	松阪・東紀州	松阪	3	74	0	75	0	4
松阪東		4	71	13	68	14	4	7
熊野		2	36	5	32	4	0	4
尾鷲		4	11	2	12	2	1	0
松阪山桜		3	37	3	31	3	0	6
グループ計		229	23	218	23	9	20	
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	3	49	0	47	0	3	5
	鳥羽	3	29	3	28	3	1	2
	伊勢南	4	36	4	37	4	3	2
	志摩	3	40	11	42	12	12	10
	伊勢度会	3	18	5	17	6	0	2
グループ計		220	23	217	25	21	25	
三重合計		1,314	112	1,289	116	102	128	

みえぎふEテラス	4	11	5	7	3	0	4
----------	---	----	---	---	---	---	---

2024年6月(前年度)会員数報告							
	期首	女性	月末	月末女性	増	減	
三重県合計(33)	1,296	107	1,314	112	131	109	
岐阜県合計(40)	1,714	77	1,731	95	152	136	
地区合計(73)	3,010	184	3,045	207	283	245	

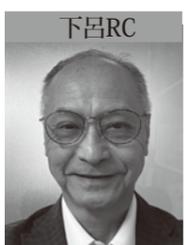
受賞

 河合 保孝 岐阜県各界功労者 表彰	 金森 武 岐阜県各界功労者 表彰	 渡辺 清司 旭日双光章	 西井 政彦 旭日小綬章
--	---	---	---

新入会委員

 高橋誠一郎 2025.6.5入会 都市銀行	 森 支穂子 2025.6.6入会 外装工事業	 浅野 高弘 2025.6.3入会 損害保険	 益田 祐介 2025.6.4入会 自動車販売・修理	 滝上 吉信 2025.6.3入会 日本料理	 加山 淳史 2025.6.12 生命保険
--	---	--	--	--	---

新入会委員

 今井 隆 2025.6.3入会 米穀販売	 原 靖彦 2025.6.13入会 司法書士	 中野 雅也 2025.6.16入会 歯科医	 高井 優 2025.6.5入会 電力供給	 橋本 妃里 2025.6.2入会 畜産物加工
---	--	--	---	---

お知らせ 岐阜東ロータリークラブメールアドレス変更
 新メールアドレス: gifu-east.rc@outlook.jp

